

わ っ か

WAKKA

鳥取市のまちなかを
応援する情報誌

2020
WINTER
vol.
38



特集 うごきだす駅前

FREE
ご自由にお取りください

うごきだす駅前



中江正直（左）、大島芳樹（中）、岡田正樹（右）

2019年9月、鳥取大丸が4階までのフロアをリニューアル。駅前前線改修を密着する市民らが大幅なリニューアルがどのように変わるのかについて、重要なゲストによるトークセッションが開かれました。ここでは単に物を消費するだけでなく、みんながながるコミュニケーションをとる「場」としての役割が語られた。大丸、そして駅前のこれから、まちづくりについて、自分たちに何ができるかを考えさせられる内容の濃い対談となりました。

「場」という百貨店の強み

中江：シーブンハブササのメンバーとして、鳥取大丸の変わりたんだという思いを受け、企業の資格から見直していくお手伝いをさせてもらっていますが、対談に当たってまず、リニューアルに及んだ思いを改めてお聞きしたいです。

岡：これからの地方百貨店はもっと自由な取り組みをしていくべきで、目的が消費だけじゃなくて、皆さんがコミュニケーションを取れる場にしていきたいと思っていますし、企業運賃も先般後利から「鳥取を笑わせる街」の付とを愛犬、ポスターも従業員やお客の笑顔を並べたのもです。大丸だけじゃなく、

大丸から鳥取が変わるようなことをしたいと思っています。

中江：2020年春には3階と屋上もリニューアルとなり、まさにその理念を形にしている場所になるのかなと思いますが、そのデザインをどう思いますか。大島さん、全館でレーザーシヨンを駆りこされている現場で大丸のリニューアルをどう捉えていますか。

大島：鳥取とはがちですが、日常の風景にこそ持つべき誇りがあると思っています。そして、誇りがなければ地域は再生しない。まちづくりって上からやってくるのを待ちますが、市民が動かないとできないんです。だから主役であるべき。大丸という、日常でも中心街の象徴でもある鳥取から、人を中心としたまちづくりが始まるんじゃないかと思っています。

中江：百貨店の強みは「体験」です。提供される体験がいかほど豊かであるかが大事です。たかさんの体験が生まれることで笑顔が波及していく。岡さんとも、百貨店の概念を捨て「場」になりましたよね、という話してきました。

5年後の未来予想図

中江：鳥取は、5年後の未来を考えてみましょう。僕は何とものも予測がここにたくさん存在してはほしいと思っています。いろんな体験をし、持ち帰り、豊かになってもらう。未来を創るのは子どもたちです。未来を創るのは子どもたちです。何をどう作るのかです。

大島：まちづくりに民間企業が公の立場で率先して考えらるの大丸、パブリックカンパニーとして、関わりまちづくりの象徴であってほしいと思います。

岡：お二人のお話の通り、鳥取を活力のある街にしたい。熱気、思いが溢れるようなものために中丸がその原点にならなければ、頑張りたいと思います。



岡：物議を醸す人、知恵……。いろんなものがここに集まってくるような場にしたい。来てもらえるゲストにお客さんには最高の体験をしようとおとと従業員も話をしています。

大丸：大丸の企業側と市民側の間にある目に見えない界線をぼかして、なくしていく。経営成長がなくなり、つらさを乗り越えていくんだという時代で、楽しいというものは自分たちで創るものになってきています。それをここ大丸で実現すれば全国のロールモデルにもなる。

捉え方は自分の問題

中江：正直、経営改善を余儀なくされた大丸も、ネガティブに捉えたら「問題」です。でも、それをどう捉えるか、捉えるか面白いと捉えるか。いろんな角度で見る努力をしているんですが、ポジティブに捉えないと元気が出ないじゃないですか。楽しいというものは自分たちの問題で、行政や会社を与えてくれるものではない。

大丸：もう立て、なんです。駅前通りのシャッターが閉まっている。これを楽しいという形で見てみる。例えば、空まで開いて、これを中にはその共同歩道の空室、つまり活用を持っている。その山があるところ、道を捉えていくことが大事です。



中江：ここでも、もっとも閉鎖したろうを運営するトリックの古田くんにも一言



古田：八幡町出身ですが、鳥取の駅前や大丸八幡町を出ています。今は仕事が大丸を八幡町やっています。八幡町が鳥取を八幡町ではないのかというところや、この街で生まれてきたのかという思いの場所を壊すべき。みんなの共通の思いがある場所を、歩でも前に進めていきましょ。

大丸：一念発した人を一人ばつちせず、みんなが繋がっていきたくて大事です。みんなの思いを「見える化」が大事です。あんな、「いい」なだけではないことを整理することです。ここは八幡町、ケの口、つまり毎日の暮らしがある場所。この商店街が鳥取の暮らしの暮らしが変わると思うところです。

2020年春
5F・屋上リニューアル!





「まちなかの取り組みをご」紹介します/

とっとりまちづくり

風紋広場実証実験



鳥取市では、風紋広場を賑わいのある広場空間にするため民間事業者による活用を促しています。公民連携による日常的な広場活用方法を模索するため、事業者の店にあわせて日よけファニチャーを設置し、市民の憩う居場所を整える実証実験を10月23日から10月29日のうち4日間行いました。

期間中は、カレー屋「せかいのまんなか」やジビエ料理「いしかび」をはじめとした事業者が出店し、平日には専門学校生やサラリーマンなど、休日には同じく風紋広場に設置された砂像を見に訪れた観光客などがファニチャーを利用して、くつろいでいました。

出店者や来場者からは、「日差しが強かったが、ファニチャーには日よけがあるため快適に過ごすことができる。」「風紋広場は皆が思い思いに自由に過ごすことのできる貴重な空間だと思う。」「出店者側にとっても電気設備が整っており気軽に鳥取市に店出しやすい。」「いるるるの方にきていただきたい。出店される方も増えてくれればもっと賑わいが生まれると思う。」といった声が聞かれました。

不定期出店ではありますが、出店店舗を見かましたらぜひお立ち寄りください。

また、風紋広場に出店してみたいと思われる方はお気軽に鳥取市公園・スポーツ施設協会までご相談ください。

鳥取市公園・スポーツ施設協会 TEL:0857-21-5532

ノーマイカー通勤「ノルデ運動」

JRや路線バスの利用を促進し、公共交通を守っていくとともに、CO2の削減による地球温暖化防止に貢献するため、ノルデ運動(ノーマイカー通勤)に全市的に取り組めます。

- 実施日 11月1日(金)～令和2年3月31日(火) ※毎週金曜日取り組強化日
- 対象者
 - 市内の事業所などに勤務している方で、普段マイカー通勤をしている人
 - 通勤手段が(JR、バス、徒歩、自転車)の受験者
- 参加方法
 - 右下のQRコードから登録していただくか、もしくは鳥取市HPから「ノルデ運動」と検索し、表示されたページから登録してください。後日、「ノルデカード」を交付します。
- 参加特典
 - 毎週金曜日に次の特典が受けられます。
 - 路線バス運賃が半額(乗車、降車のいずれかに鳥取市内の区間が含まれる場合に限る)
 - 店舗店舗での割引サービス(店舗情報は鳥取市ホームページで随時更新します)



詳細・登録はこちら!



鳥取市都市整備部交通政策課 TEL:0857-30-8326 FAX:0857-20-3953

※まちなか一鳥取市都市中心部活性化推進基本計画に定められた中心部活性化区域内

MACHINAKA LIFE STYLE

駅から徒歩5分の今町2丁目の一角。ここで新しい人の動きや働き方のカタチが生まれているようです。



Y PUB&HOSTEL TOTTORI

2016年1月にオープンしたゲストハウスで、店長をつとめる中川薫さん。「Yは鳥取の玄関口にあつて可能性があるおもしろい場所」と話す。訪れたゲストさんは、カウンターのしほが好きなのかを聞くかき話。インタビューから始めるそう。「鳥取は何があるのかイメージが分らないのが残念。これもあるよ〜ってお薦めして



いて、マイナスの先入観をプラスに持っていくと嬉しいんです。」と中川さん。

Yのバブ空間は誰でも利用でき、毎日のように通う常連さんも、ゲストやお客さんどうしのつながりを広げられたらと、1月1日ナイトマーケット「金太郎夜市」を開催。1月25日にはオープン4周年記念を企画中! 鳥取市今町2丁目210トウビル ☎0857-30-7553 | Y PUB&HOSTEL TOTTORI

Y PUB&HOSTEL TOTTORI
一人の時間を安心してつづける空間をみんなで共有できるバブ。

RMS
Yに集まる全7棟の小型シェアオフィス。個別デスク型で安心の働き方を実現。

マルチクエイ(hakako)
ミニシェアードアクセスリーの展示場。
FLOOR NAIL
完全予約制の個別ネイルサロン

OFFICE24
共同キッチンや会議スペース、プリンターなど便利なシェアオフィス。スマートフォンで24時間利用可。個別デスク型で全24席。

砂山屋
日本酒が美味しい小さな居酒屋

OFFICE24

鳥取市今町2丁目218

OFFICE24

利用専業中!

「いろんな価値観や職種のフリーランスの人たちが集まる面白いし、そういう人たちの居場所となるシェアオフィスをつくれた。」と話す、OFFICE24を運営する工作社の本間公彦さん。自身も内装や家具づくりを手がける事業主であり、「やっぱり1人でやると心細くなる時ってある。同じように頑張っている人が見えたり、仲間がいるのは勇氣になる。そういう熱とか化学反応みたいなのが起こる場所を準備できるとしたら、やりがいがあると思うんだよね。」とも。このエリアが動きかけを作ったのが本間さんだった。Yに始まり、数年かけてじわじわと広がっている。「ニュートラルで静謐さもない。駅近なのに誰も手をつけてなかったいなーって思ったところからだったな。」と本間さんは楽しそうに話す。



発行/鳥取市中心市街地活性化協議会・鳥取市都市整備部中心市街地整備課 協力/鳥取市商店街振興組合連合会
わっかに関するお問い合わせ先/鳥取市中心市街地活性化協議会 まちなかセンター 320-1101 パレットとっとり市民交流ホール内
TEL:0859-31-0777 FAX:0859-31-0778 Email:info@tottori-machinaka.com WEB:http://www.tottori-machinaka.com/
※この印刷物は、国等による複製物品等の調達の推進等に用いられる法律(グリーン購入法)に基づき基本方針の判断の基準を満たす旨を使用しています。

| 2020年 冬～春 | | まちなかイベントスケジュール | | ※イベント内容等は変更となることがありますので、ご了承ください。 |
|-------------|--|-------------------|-----------------------------|----------------------------------|
| 期 間 | イベント名 | 会 場 | 主 催 者 | |
| 1/19 ㊤ | 新春フードレスキューもったいないを救おう! 山陰三ツ星マーケット X tabeloop | 駅前太平洋バード・ハット・大丸軒下 | 山陰三ツ星マーケット | |
| 1/19 ㊤ | 建設女子会 ～鳥取県の建設業界を知ろう～(要申込) | パレットとっとり市民交流ホール | NPOツナガルドボク中国 | |
| 1/24 ㊤～26 ㊤ | パレット料理教室 (要申込) | パレットとっとり市民交流ホール | 鳥取商工会議所、JF鳥取県漁業協同組合、Senka工房 | |
| 1/26 ㊤ | 映画「タクシー運転手～約束は海を越えて」上映会 | 鳥取県立博物館 | 鳥取コミュニティシネマ | |
| 2/19 ㊤～24 ㊤ | あなたの一度らのレコジャケ展 | パレットとっとり市民交流ホール | 鳥取商工会議所 | |
| 3/21 ㊤ | スプリングコンサート「ソプラノの歌声を聴く」 | 仁風閣 2階鑑見所 | 鳥取市文化財団 仁風閣 | |
| 3/22 ㊤ | 森田高子監督作品「旅する映写機」 「まわる映写機めぐる人生」上映会 | 鳥取県立博物館 | 鳥取コミュニティシネマ | |

鳥取市中心市街地活性化協議会

MACHINAKA EVENT REPORT

『子ども建築写真ツアー』



▲おうちだにグラウンドアパートにて、建築士の木下正昭さんの説明を聞いて撮影。講師として鳥取市教育委員会文化財課の岡田順和さんにも同行頂きました。

2019年11月24日、鳥取県建築士会東部支部の主催で『子ども建築写真ツアー』を開催しました。小学生を中心に、5歳から高校生までが家族と一緒に参加。鳥取出身の写真家である水本俊也さんにレクチャーを受け、一眼デジタルカメラで文化財建築を撮影しながらまち歩きをしました。子どもたちに自由な視点で建築写真を撮ってもらおうという企画でしたが、親子のたくさんの笑顔が見られました。このツアーをきっかけに、建物や自分たちの住むまちのことを少しでも気にかけてもらえるようにならたらと願っています。

鳥取県建築士会東部支部長 赤山 渉



▲まずは水本さんから一眼デジカメの使い方を教わります。



▲国指定重要文化財の鳥取県東宮。参加者は思い思いに撮影。



▲やまびこ館にて、鳥取市の歴史も学びました。



▲最終撮影地の真砂屋にて、各自お気に入りの1枚を選びました。

わっか38号取材先MAP



編集部より
2020年新年号よりデザインをリニューアルしました！
より美しく分かりやすくまちなかの情報を皆さまにお届けしていきたいと思ひます。